

脱落サンプルと残存サンプルとの比較分析

① 第 21 回から第 22 回調査にかけての脱落数・脱落率について

第 21 回調査の回答と第 22 回調査の回答の状況から、脱落サンプル（第 21 回調査に回答し、第 22 回調査に回答していないサンプル）・残存サンプル（第 21 回調査に回答し、第 22 回調査にも回答したサンプル）の件数等について、表 1 のように整理をした。

本人対象の調査票の脱落サンプル数が 2,139 件、保護者対象の調査票の脱落サンプル数は 2,398 件となった。本人・保護者いずれも約 1 割が脱落している。

表 1 第 21 回調査の回答サンプル数と第 22 回調査での残存・脱落サンプル数

	第21回調査 回答サンプル数	第22回調査 残存サンプル数	第22回調査 脱落サンプル数	第22回調査 脱落率
本人	21,184	19,045	2,139	10.1%
保護者	22,517	20,119	2,398	10.6%

② 第 21 回調査における脱落・残存別の回答傾向の違い

第 22 回調査での残存サンプルと脱落サンプル別に、第 21 回調査の回答結果について比較を行った。検討を行った各項目について、検定結果を表 2(本人)と表 3(保護者)に示した。

本調査では第 19 回の調査から、オンライン回答を先行して実施し、回答のなかった対象者に紙の調査票を郵送し、それでも回答がなかった場合は、もう一度、紙の調査票を郵送して回答を求めるという手法で調査を行っている。

本人票及び保護者票ともに、この回答方法による違いがみられる。脱落サンプルでは、「オンライン」での回答割合が低く、「紙の調査票」の回答割合が高くなっている。

そのほか、本人票では「配偶者の有無」「結婚について、何歳でしたいか」「自分自身のことを心配性でうろたえやすいと思うか」「自分自身のことを人に気をつかう、やさしい人間だと思うか」が脱落に影響している。在学していると回答したサンプルで見ると、「インターンシップ参加の有無」「働くことが、社会に貢献する手段であると思うか」が影響している。就業していると回答したサンプルで見ると、「学校を中退した経験」が影響している。回答の傾向については、表 2 の通りとなっている。

保護者票では、「回答者」「母親の就業状況」「父親の就業状況」「父親の就労収入」「体の健康状態」「母親の収入への新型コロナウイルスの影響」が脱落に影響している。子供に関わる内容については「同居状況」「通学の有無」「学費の家庭の負担割合」「奨学金受給の有無」「生活費の負担割合」が脱落に影響している。回答の傾向については、表 3 の通りとなっている。

注記) 検定は、カテゴリーの選択肢質問では「独立性の検定」を、数値回答の質問では「平均値の T 検定」で有意確率(p 値)を求めた、P 値が 0.001 未満の場合には***、0.01 未満の場合には**、0.05 未満の場合には*の記号で表中に示した。

表2 第21回調査の残存サンプルと脱落サンプルの回答結果比較分析（本人票）

連番	問番号	調査事項・項目	検定結果	回答傾向
1	回答区分	「オンライン」か「紙の調査票」か	***	脱落サンプルの方に「紙の調査票」の割合が高い
2	問2	配偶者が「いる」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「いる」の割合が高い
3	補問2-1 ※1	結婚について「25～29歳でいたい」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「25～29歳でいたい」の割合が高い
4	問4④	自分自身のことを心配性でうろたえやすいと思うかについて「そう思う（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「そう思う（計）」の割合が高い
5	問4⑦	自分自身のことを人に気をつかう、やさしい人間だと思うかについて「そう思う（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「そう思う（計）」の割合が高い
6	問7	体の健康状態が「良い（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「良い（計）」の割合が高い
7	問14① ※2	アルバイトについて「アルバイト等をしている（していた）」か、それ以外か		有意差なし
8	問18 ※2	インターンシップについて「参加したことがある」か、それ以外か	**	脱落サンプルの方に「参加したことがある」の割合が高い
9	問19④ ※2	働くことが、社会に貢献する手段であるかについて「そう思う（計）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「そう思う（計）」の割合が高い
10	問23-2 ※3	学校を中退した経験について「ある」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「ある」の割合が高い

連番注記

- 1 紙の調査票による回答は、1回目と2回目をまとめた
- 2 「それ以外」には無回答を含む【以下同様】
- 4,5 「そう思う（計）」は「強くそう思う」「まあまあそう思う」「少しそう思う」の計
- 6 「良い（計）」は「とても良い」と「まあ良い」の計
- 9 「そう思う（計）」は「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の計
- ※1 問2で配偶者が「いない」と回答した場合のみが対象
- ※2 問9で「在学していて、働いていない」「在学しながら、パート・アルバイト（非常勤の仕事）をしている」「在学しながら、就業（常勤の仕事）をしている」と回答した場合のみが対象
- ※3 問9で「在学しながら、就業（常勤の仕事）をしている」「就業（常勤の仕事）をしている」「パート・アルバイト（非常勤の仕事）をしている」と回答した場合のみが対象

表3 第21回調査の残存サンプルと脱落サンプルの回答結果比較分析（保護者票）

連番	問番号	調査事項・項目	検定結果	回答傾向
1	回答区分	「オンライン」か「紙の調査票」か	***	脱落サンプルの方に「紙の調査票」の割合が高い
2	回答者	回答者が「母」か、それ以外か	**	残存サンプルの方に「母」の割合が高い
3	問1	本人が「一人暮らし」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「一人暮らし」の割合が高い
4	問2	母親の就業状況が「家事（専業）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「家事（専業）」の割合が高い
5	問2	父親の就業状況が「勤め（正規の社員・職員で常勤）」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「勤め（正規の社員・職員で常勤）」の割合が高い
6	問3	母親の就労収入の平均値		有意差なし
7	問3	父親の就労収入の平均値	***	残存サンプルの方が高い
8	問4	現在お子さんが通学（在学）しているかについて「いいえ」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「いいえ」の割合が高い
9	補問4-2 ※1	お子さんの学費の家庭の負担割合が「8割以上」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「8割以上」の割合が高い
10	補問4-3 ※1	お子さんが奨学金を「受給した」か、それ以外か	***	脱落サンプルの方に「受給した」の割合が高い
11	補問4-6 ※1	お子さんの生活費の負担割合が「8割以上」か、それ以外か	***	残存サンプルの方に「8割以上」の割合が高い
12	問6	体の健康状態が「良くない（計）」か、それ以外か	*	脱落サンプルの方に「良くない（計）」の割合が高い
13	問7③	母親の働いて得た収入について、新型コロナウイルス感染症流行前と比べて「減少した」か、それ以外か	**	脱落サンプルの方に「減少した」の割合が高い

連番注記

- 1 紙の調査票による回答は、1回目と2回目をまとめた
- 2 「それ以外」には無回答を含む【以下同様】
- 6,7 「なし」は0とし、無回答は除外した
- 12 「良くない（計）」は「あまり良くない」と「良くない」の計
- ※1 問4で「1 はい」と回答した、お子さんが現在学校に通学（在学）している場合のみが対象